



9月の活動報告 テーマ:わが旗かざし

①スカウトの日活動



活動報告は3名のスカウトからありました。1番に木村君からスカウトの日活動の報告がありました。木村君は9月20日、自宅周辺と総社神社街区公園のクリーンアップを行いました。ゴミの量は少なかったけれど、まだ公園にごみを捨てる人がいることを残念に思ったようです。これからも、ごみを見つけたら拾うようにしたいとのことです。



2番目に報告があったのは、小西君です。小西君も9月20日に総社神社街区公園とその外周のクリーンアップを行いました。よく見ると、いろいろなゴミが落ちていていることに気づき、普段からこの活動を続けようと思ったそうです。報告書も良く書いていました。



3番目に報告があったのは、橋本班長からです。橋本班長は、雄物川の川岸のクリーンアップを9月20日に実施しました。短時間で多くのゴミを拾ったようです。活動中は一人だったため、本人の写真はありませんが、拾ったごみの写真数枚が報告書とともに届きました。

3人とも、お疲れ様でした。どんなに小さなことでも、他の人の役に立つことを自ら進んで実行するのがスカウトです。これからも、いろんなことに取り組んでいきましょう。それから、まだスカウトの日活動を実施していないスカウトは、10月中に実施し、必ず報告書を隊長に提出しましょう。

②ステイホームスカウティング (SHS)

SHS のヒントや計画書及び報告書を配信しましたが、計画書は1名から提出がありました。報告書を提出したスカウトはまだいません。今月から、コロナ禍による活動自粛が解除されましたが、引き続きSHSにも取り組み、進歩に繋がっていきましょう。計画書や報告書は、郵送やメール、LINEなどで隊長に提出してください。

10月の活動予定 テーマ:岩をぶちわり

17日(日) 班集会

時間: 9:00~12:00

場所: スカウトハウス前

内容: 地図とコンパス&野帳の付け方

携行品: スカウトセット

31日(日) 隊集会

時間: 9:00~12:00

場所: スカウトハウス前(集散場所)

内容: ミニハイクで野帳を付ける

携行品: スカウトセット



※集会欠席の場合は、3日前までに本人が直接隊長に連絡すること。

隊長連絡先: 090-8921-3295

※参加の場合は連絡不要

スカウトの豆知識 ~シートンとボーイスカウト~

「シートン動物記」で有名なアーネスト・トンプソン・シートンは、1902年、ニューヨーク郊外の自分の農場に少年を集め、「ウッドクラフト・インディアンズ」と名付けた森林生活を取り入れたキャンプを行いました。B-Pがブラウンシー島で実験キャンプを行う5年前に実施していたのです。そして、シートンはウッドクラフト・インディアンズの活動をアメリカ合衆国に広めたのです。これをイギリスで普及させるため、軍人で青少年教育に関心の深いB-Pに手紙と著書を送ったことから、のちにB-Pがボーイスカウトを発足させる大きなきっかけとなりました。そうするうちに、ボーイスカウト運動がイギリスからアメリカに広がり、シートンはウッドクラフト・インディアンズの組織を率いてボーイスカウト運動に加わり、1910年に設立されたボーイスカウトアメリカ連盟の初代総長にシートンが就任したのです。そして、ボーイスカウトアメリカ連盟のハンドブックは、シートンとB-Pの共著として出版されたのです。このように、シートンはボーイスカウト運動の創生に大きな影響を与えた人物でもあるのです。

保護者の皆様へ

保護者の皆様におかれましては、日頃よりボーイ隊の活動へのご理解とご協力に心より感謝いたしております。

秋田県内の新型コロナウイルス感染拡大により8月下旬より県内のスカウト活動を自粛しておりましたが、感染者が減少傾向にあり、県連盟より自粛解除の通達があり、わがボーイ隊でも活動を再開することいたしました。今後も感染予防対策を充分に行い活動していけるよう努めて参りたいと思っております。

また、私事ではありますが、少々体調を崩しており、当分の間、石黒副長、角田副長を中心に活動していくこととなります。スカウト及び保護者の皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。
ボーイ隊長 下山良子